

TOKYO GIRLS COLLECTION のクリエイティブスタッフと送る WEB 動画『SHIBUYA UNDER CONSTRUCTION』を制作・公開 — 若手社員によるプロジェクト企画—

東急建設株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：今村俊夫）は、若手社員によるプロジェクト企画として、TOKYO GIRLS COLLECTION のクリエイティブスタッフとコラボレーションし、既存の建設業に対するイメージを変革する WEB 動画「SHIBUYA UNDER CONSTRUCTION」を制作し、YouTube に公開しました。また、当社 WEB サイトに「SHIBUYA UNDER CONSTRUCTION」特設ページを開設し、若手プロジェクトの取組みや動画制作のプロセスなどを公開しました。なお、動画内に登場する衣装は、当社と同じく、既存の建設業界のイメージを変革したいという思いを持つ株式会社ワークマンより提供を受けております。



【動画制作の目的と背景】

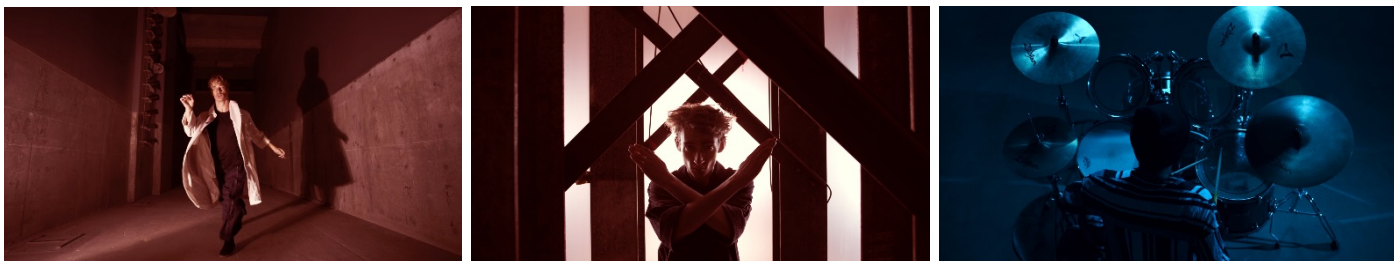
当社では、部署・部門・職種を問わない20代～30代の社員による「部門交流若手社員特命プロジェクト」を2015年に設立し、若手社員の柔軟な発想と行動力を活かし、「社内外コミュニケーションの活性化」を目的に活動しています。2018年度からは、東急建設グループ全体の活動とすべく、当社のほか、東急リニューアル株式会社、東建産業株式会社からもメンバーが参画しております。2018年度は、前年度までの「建設業界の変」、「カラクリ装置」の制作に引き続き、今後就職や進学の時期を迎える高校生・大学生世代をメインターゲットとするコンテンツを企画し、経営層へのプレゼンテーションを経て、動画制作まで主体的に取り組ましました。

【WEB 動画概要】

タイトル：SHIBUYA UNDER CONSTRUCTION~建設業×Fashion×Dance&Music~
動画 URL：(本編ショート Ver) <https://www.youtube.com/watch?v=kEL1QAEUtSQ>
(本編ロング Ver) <https://www.youtube.com/watch?v=qdd8a-dxY3s>
(メイキング) https://www.youtube.com/watch?v=uq7L_JdnEqc



動画の舞台は 100 年に一度の大工事と言われる渋谷駅の地下。実際の現場で働く鳶 3 人でリアルな工事現場を描いていくところから始まり、息の合った 3 人のチームワークの良さを表現します。現場の作業員に続いて登場するダンサーの動きは、建設現場の動きをデフォルメして表しています。3 カット目のダンスシーンでは、作業員のキメ細かい職人技を手の動きで表現しています。



コンクリート打ちっぱなしの壁に映し出された人影は、建設会社のダイナミックさを表すとともに、巨大な建造物を作る建設会社の規模の大きさを表現しています。×印の中に入っのパフォーマンスは建設業界の精度の高さを表現しています。1mm、1° にこだわる正確性を手の動きと格子で表現しています。ドラムのシーンは、建設現場の工事音を表現し、ややもすると騒音に捉えられがちな工事音を格好よく仕上げました。



衣装の一部にはワークウェアが使われており、古臭いイメージからの脱却を図るべく、スタイリッシュで動きやすい現代の作業着を表しています。リアルな工事現場を見せるシーンでは、足場の複雑さ、渋谷駅地下の広さをリアルに表現しています。



そして、最後のコピーに東急建設ならではの思いを込めています。

【制作・出演スタッフ】

（プロデューサー）田中 勇佑（たなか ゆうすけ）

東京ガールズコレクションを主催するコンテンツプロデュース会社にて、東京ガールズコレクション及び東京ガールズコレクション地方創生事業などの主催事業のプロデューサー及びプロジェクトマネージャーとして事業及び事業マネジメント(現任)に携わる。

また東京ガールズコレクションの協賛企業を中心とした、様々な企業の統合型プロモーションのプロデュース、更に様々な地方での地方創生コンテンツプロデュースに携わる。

2018年コミュニケーションデザインを主領域とする株式会社 WOWGOW 設立し代表取締役に就任。

（映像監督）武藤 眞志（むとう まさし）

世界的に著名なデザイナー、コムデギャルソンやイッセイミヤケのキャットウォーク映像を手がけ、そのキャリアをスタートさせる。その鮮明で美しい映像は、彼の評価を揺るぎないものとした。

Death In Vegas, Kelly Rowland, Frou Frou, Shiny Toy Guns などのビデオ撮影の演出を含め、多くの著名なクライアントの商業スポットの撮影も行う。MTV・Video Music Awards、ロッテルダム国際映画祭、one dot zero、RESFEST、エジンバラ国際映画祭など、数々の賞を獲得。

（演出家）田村 孝司（たむら こうじ）

2002年ファッションイベント企画制作会社「有限会社ドラムカン」設立。ファッションショー及びパーティー、イベントや舞台などの企画演出を手がける。またブランドコンサルティング、音楽レーベル、アート展、空間プロデュースなどファッションを軸にして展開。近年、東京ガールズコレクション総合演出家としてガールズブームを仕掛け、現在アジアに進出中。

（コレオグラファー：振付師）森 弘一郎（もり こういちろう）

高校卒業後、米国のダンスコンテストに出場したことをきっかけに、米ロサンゼルスダンスチームへ加入。その後ラスベガスで様々なマジックショーやバレエ、シルク・ド・ソレイユなど一流のエンターテインメントに触れ、身体表現でストーリーを語るパフォーマンスに興味を持つように。

2000年「舞台芸術ならデンマークがアツい」と聞きデンマークへ渡り、現在の盟友ステイーンと出会う。2003年にステイーンスタジオが上演した「くるみ割り人形 HIPHOP バージョン」は名だたる賞を受賞。

（HAIR&MAKE）富沢 ノボル（とみざわ のぼる）

ファッション誌、広告、TV コマーシャル、CD ジャケット、PV、コレクション、映画、舞台など、ヘアメイクのディレクション、メイクデザインなど活躍の場を広げている。

（STYLIST）伏見 京子（ふしみ きょうこ）

エル・ジャポン<アシェット婦人画報>のファッション・ダイレクターに就任後、渡仏しパリへ。帰国後は、フリーのファッション・スタイリストとして雑誌、広告、ミュージシャンをメインに活動。2004~05年『HEDWIG AND ANGLY INCH』（パルコ劇場）にて初めて舞台の衣装を手がける。その後2009年『スーザンを探して』で衣装を担当。

2012年春夏 ISSEI MIYAKE のパリ・コレクションでスタイリングを担当。雑誌『SO-EN』や資生堂『マジョリカ・マジョルカ』等で作品を発表。日本を代表するスタイリストの1人。

【本件に関する問合せ先】

経営戦略本部 経営企画部 コーポレート・コミュニケーショングループ 西田

TEL 03-5466-5008 FAX 03-5466-5069 E-mail:webmaster@tokyu-cnst.co.jp